

「みどり・市民ネット」は「●市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現●市民にわかりやすく開かれた議会をめざす●地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化●それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重し協力・協働」を基本姿勢とする超党派の6人会派です。所属議員は独自に活発に活動しています。

片山かおるの ちょっとカエル通信

2013年1月5日

39号



小金井市議会議員

子どもが暮らしやすい町はおとなもきっと暮らしやすい!



12月議会が終わりました



母子心中のような悲しい事件が二度と起こらないように、地域から支援の輪を広げよう!

補正予算



オリンピック招致はほんとに必要? 四種混合ワクチンは安全なの?

スポーツ祭東京経費として、2020年オリンピック招致の気運を高める事業があげられています。石原前都知事は2016年オリンピック招致に失敗しましたが、その間に使われた経費は150億円以上(200億とも言われる)。東京に避難してきている震災避難者へのわずかな支援も不十分のまま、莫大な税金をつぎこみ続けるのは疑問です。事業費の積算根拠について質問しました。

また、ポリオの不活化ワクチンも入った四種混合ワクチン接種が始まっています。私はそもそも予防接種には副作用副反応の危険が伴うことを十分に周知するべきと何回も主張しています。混合ワクチンを進めていくことへの懸念を表明しました。

また、話し合いが続いている最中なのに、連雀通りの拡幅に伴う土地収用の説明会予算を計上するのも疑問。

反対しましたが、賛成多数で可決。

片山かおるプロフィール

1966年生まれ。1期目、総務企画委員、ごみ処理施設建設等調査特別委員、青少年問題協議会委員、小金井市土地開発公社評議員会評議員、議会報編集委員。市民自治こがねい共同代表、片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。市民自治をめざす三多摩議員ネット、自治体議員政策情報センター、緑の党、福島原発震災情報センター、全国フェミニスト議員連盟、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどにも参加。

片山かおるの一般質問



12月2日(日曜議会)、12月6日

①生活困窮者に地域からの支援の手を届けよう

梶野町の母子心中事件についてはいまだに検証が行われていません。「ゆずりは」(児童養護施設退所者のアフターケア相談所)には、市内在住の生活保護受給者からも様々な相談が来ています。民間との連携は研究課題であるとの答弁。地域の社会資源としてもっと活用すべきです。埼玉県アスポート事業のように生活保護受給者へのきめ細かい支援をするよう、都に要請してほしいと要望しました。

②私たちは福島を忘れない。 震災避難者への支援を継続すべき

避難者の生活状況について、個別に電話で確認するなど、細かく調査しているとの答弁。交流会などは開催が難しいとのこと。長い継続的な支援が必要です。個々のニーズを把握してほしいと要望しました。

③放射能は測って確認することが大事

消費者庁から貸与された放射能測定器は、地域安全課が管理して給食の測定のみに使われています。市民の持ち込んだ食材を市民が測定する放射能測定器は経済課が管理。まだ連携ができていないようですが、他市の状況を参考にしながら連携すべきと要望しました。

片山作成の2つの意見書を採択 「子ども・被災者支援法の基本方針に 対する意見書」 「福島県外の借上げ住宅の新規受付 打切りの撤回を求める意見書」

私が作成した2つの意見書が賛成多数で採択されました。福島避難者こども健康相談会の実行委員会とともに、復興庁や国会議員のもとに足を運び、院内集会も開催し、当事者に寄り添った「子ども・被災者支援法」の運用をするよう訴えてきました。「こういう意見書を作りましたよ」と情報拡散したところ、他市の議会でも意見書提出に取り組んでくれて、何市かで採択されています。こういう連携は嬉しいことです。



総務企画委員会 (12月12日)

人権侵害の恐れがあり、差別感情をあまりながら、肝心の暴力行為抑制に有効ではない暴力団排除条例には本会議で反対討論をしました。防災会議条例の改正では、自衛隊を会議メンバーに入れること、防災計画に女性の視点が必要とされながら女性委員の参加が担保されていないことから反対しました。男性職員の育児時間増につながる勤務時間等の条例改正もありました。



ごみ処理施設建設等調査特別委員会 (12月14日)

新聞報道された日野市と国分寺市との共同処理については、11月30日に日野市議会での報告に基づく市長報告がありました。その後の委員会では、まだ交渉中であるという報告のみとなっています。ごみ減量につながる、生ごみ分別収集処理の陳情が提出され、他市の取り組みなどを資料請求しました。以前から議論されている案件です。環境省は政権交代前に、生ごみは廃棄物ではなく未利用エネルギーとするという考えも出してきました。再生可能エネルギー創出も視野に入れながら検討したいところです。

議会基本条例はどうなったの？



今任期中にはスケジュール的に策定は不可能と判断。来期の議会に引き継ぎます。議会運営委員会で全条文を今の段階でまとめ、各党派からの意見もつけたものを第一回定例会で確認することになりました。できあがったものは市議会HPに掲載される予定です。

アスベスト飛散防止条例、 食育基本条例も検討続行中

アスベスト飛散防止条例は、2年前に議員提案され、建設環境委員会に付託されていましたが、修正なども含め調整が続いていました。調整がまとまれば第一回定例会で採決されます。環境、人体への影響に配慮した先駆的な条例です。

食育基本条例も、議員と市民の検討会議を重ね、部局に条文を確認してもらっている最中です。

開催中の議会日程

- 1/9 (水) 厚生文教委員会
- 1/17 (木) 建設環境委員会
- 1/18 (金) 全員協議会
- 1/21 (月) 総務企画委員会
- 1/24 (木) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 1/25 (金) 議会運営委員会
- 1/30 (水) 第一回定例会

※原則10:00より
問い合わせ: 議会事務局 042-387-9947

片山かおる連絡先

小金井市中町3-10-10-103 tel:042-316-1511
http://katayamakaoru.net office@katayamakaoru.net
ツイッター: http://twitter.com/#!/katayamakaoru
フェイスブック: http://www.facebook.com/

ご意見・ご感想をお寄せください。

お知らせ

片山かおると 漢人あきこの 議会報告会 & 議案検討会

日時: 1月27日(日) 18:00より
場所: 市民交流スペース カエルハウス
(中町3-10-10-103 農工大通り沿い)

